

地震発生時

①非常階段・非常口ドアを開ける

- ドアから近い人が開ける
- 窓から一番近い人はカーテンを閉める



②安全確保・火の元とガスの確認

震度5以上でガスメーターがガスを自動遮断

- まずは安全確保・お客様へ安全確保の呼びかけを行い、揺れが大きい場合は自身もテーブルの下等に避難する
- 揺れが小さい場合は先に火の元を消す



③店長・従業員はお客様を誘導できるよう準備

- 全体が見える位置で待機して、避難するタイミングを伺う



④お客様のフォローに徹する

- 揺れが少し収まってきたら個室・トイレなどからメインフロアに出るようにアナウンス
- 避難経路から避難を促す
- 全フロアに取り残されている人がいないか確認する



⑤お客様が避難された後に従業員が避難する

- 逃げ遅れた人やけが人がいた場合、消防に報告する
- 避難場所へ行く



⑥家族・仲間の安否確認

- LINEグループを利用(事業部LINE→全社LINE)